

大学受験必修文学史

大学受験によくねらわれる文学史の知識を一気に学習します。膨大な文学史の中身を、過去の入試問題を分析することによって、出題頻度の高い文学史事項に絞り、短期間で効率よくポイントを身につけることができます。全体を「上代」「中古」「中世」「近世」「近現代」の5ジャンルに分け、それぞれ「基礎チェック」「実戦演習」の2段階で体系的に学習します。

目次は、教材の問題データを自動的に抜粋したものです。※一部削除している目次もあります。

■□■ 目次 ■□■

1. [基礎チェック] 上代

20巻・約4,500首から成る現存する日本…
 現存する日本最古の漢詩集。
 現存する日本最古の歌論書。
 稗田阿礼〔ひえだのあれ〕が暗誦〔あんしょう〕…
 元正〔げんしょう〕天皇の勅命〔ちよくめい〕…
 諸国の産物や地名の由来、民衆の間に伝承され…
 一氏族の伝承を記録したものに平安初期の「古…
 古事記
 日本書紀
 万葉集・風土記・懐風藻・歌経標式・高橋氏文…
 神を祭って、民や国家の幸福を祈願し、その庇…
 天皇が、神の命を受けて政治をするために、人…
 五七七の音数。
 五七七・五七七の音数。
 五七・五七・七の音数。
 五七を三回以上重ね、最後に七音を重ねたもの…
 五七・五七・七七の音数。奈良の薬師寺〔やく…
 第一期〔～672年の壬申〔じんしん〕の乱ま…
 第二期〔672年の壬申の乱～710年の平城…
 第三期〔710年の平城遷都～733年まで〕…
 第四期〔733年～759年まで〕に該当する…
 贈答や恋愛の歌。
 人の死を悼〔いた〕む歌。

相聞、挽歌に入らない種々の歌で、旅・宴会な…
 東国地方の庶民の民謡風の歌。
 九州地方に派遣された兵士やその周囲の人たち…

2. [基礎チェック] 中古

905年成立。醍醐天皇の勅命による、最初の…
 9世紀〔平安時代〕初期、嵯峨〔さが〕天皇、…
 空海〔くわかい〕の漢詩文集。
 醍醐〔だいご〕天皇に献上された菅原道真〔す…
 平安後期、藤原明衡〔ふじわらのあきひら〕の…
 藤原公任〔ふじわらのきんとう〕の著した歌論…
 宇多〔うだ〕天皇のとき〔寛平〔かんぴょう〕〕…
 醍醐〔だいご〕天皇の勅命。
 白河〔しらかわ〕院の勅命。源俊頼〔みなもと…
 かなで書いた序文の名。
 漢字で書いた序文の名。
 素直で素朴〔そぼく〕な歌風をもち、「万葉集…
 9世紀後半、優美な感情を技巧的に歌い、七五…
 「古今和歌集」の代表的な歌風の時代で、観念…
 「古今〔こきん〕和歌集」の撰者の一人で、仮…
 「古今和歌集」成立前に活躍した六人の歌人〔…
 「後撰和歌集」の撰者で、源順〔みなもとのし…
 「拾遺〔しゅうい〕和歌集」時代の博学多才の…
 「金葉〔きんよう〕和歌集」の撰者。清新な歌…
 「千載〔せんざい〕和歌集」の撰者。著書に「…

「千載〔せんざい〕和歌集」時代の歌人。若く…
宮廷の儀式や神社の祭礼に用いられる神楽〔歌…
もと近畿地方の民謡で、貴族社会に入り、酒食…
平安中後期に現れた「当世風」という意味の歌…
漢詩や和歌に節をつけ、楽器の伴奏も加えてう…
朗詠に適した詩文を集めた書物。藤原公任〔ふ…
今様を集めた書物。後白河〔ごしらかわ〕院の…
初期作り物語の代表で「物語の祖〔おや〕」と…
最初の歌物語。在原業平〔ありわらのなりひら…
173段から成り、実在の人物が多く登場する…
10世紀後半成立のわが国最初の長編物語で、…
10世紀後半「源氏物語」以前の成立、まま子…
平貞文〔たいらのさだぶん〕を主人公とする歌…
11世紀初期成立。光源氏〔ひかるげんじ〕を…
平安時代後期成立。「虫めづる姫君」など、1…
藤原道長〔ふじわらのみちなが〕の栄華を中心…
藤原道長〔ふじわらのみちなが〕の栄華を描き…
摂関〔せっかん〕時代の頂点から、院政期まで…
平安時代後期成立。1,000余りの説話を全…
「伊勢〔いせ〕物語」の主人公とされる人。
「源氏〔げんじ〕物語」の作者。清少納言〔せ…
「栄花〔えいが〕物語」「大鏡〔おおかがみ〕…
創作された物語のことで、「竹取〔たけとり〕…
歌を中心とする物語で、「伊勢〔いせ〕物語」…
歴史を書いた物語で、「栄花〔えいが〕物語」…
歴史の記述のしかたで、年次を追って記す方法…
歴史の記述のしかたで、人物の伝記ごとに記す…
紀貫之〔きのつらゆき〕による最初の日記文学…
藤原道綱母〔ふじわらのみちつなのはは〕によ…
「源氏〔げんじ〕物語」の作者の宮廷体験の中…
和泉〔いずみ〕式部の情熱的な恋愛を描く日記…
菅原孝標女〔すがわらのたかすえのむすめ〕が…
わが子を思う老母の気持ちを描いた歌日記とで…
堀河〔ほりかわ〕・鳥羽〔とば〕両帝に典侍〔…
清少納言〔せいしょうなごん〕による最初の随…

「土佐日記」の作者。「古今〔こきん〕和歌集…
「蜻蛉〔かげろう〕日記」の作者。
11世紀初めの女流歌人。敦道〔あつみち〕親…
「更級〔さらしな〕日記」の作者。…
「枕草子〔まくらのそうし〕」の作者。紫式部…
「伊勢〔いせ〕物語」に見られる、宮廷風、都…
「源氏〔げんじ〕物語」に見られる、細やかな…
「枕草子〔まくらのそうし〕」に見られる、客…

3.〔基礎チェック〕 中世 1

鎌倉〔かまくら〕時代初頭成立。八番目の勅撰…
京極為兼〔きょうごくためかね〕の撰。十四番…
光厳院〔こうごんいん〕の撰。十七番目の勅撰…
南北朝〔なんぼくちょう〕時代、宗良〔むねな…
藤原定家〔ふじわらのさだいえ〕の家集。
源実朝〔みなもとのさねとも〕の家集。
正徹〔しょうてつ〕の歌論書
二条良基〔にじょうよしもと〕の連歌〔れんが…
二条良基〔にじょうよしもと〕による連歌の規…
飯尾宗祇〔いいおそうぎ〕が弟子と詠〔よ〕ん…
飯尾宗祇〔いいおそうぎ〕が撰集した代表的な…
山崎宗鑑〔そうかん〕撰。俳諧〔はいかい〕連…
室町〔むろまち〕時代の小歌〔こうた〕の集成…
世阿弥〔ぜあみ〕による能の理論書。
「新古今〔しんこきん〕和歌集」の撰進〔せん…
「新古今和歌集」「新勅撰〔しんちよくせん〕…
「新古今和歌集」の撰者の一人。藤原俊成〔ふ…
鎌倉〔かまくら〕三代将軍。「金槐〔きんかい…
室町〔むろまち〕時代の代表的武家歌人。
今川了俊〔いまがわりょうしゅん〕の弟子。歌…
南北朝〔なんぼくちょう〕時代の連歌〔れんが…
室町時代、衰えかけた連歌の復興者。「ささめ…
室町時代の連歌の大成者。
俳諧〔はいかい〕連歌を推進。「新撰犬筑波集…
山崎宗鑑〔やまざきそうかん〕と並ぶ俳諧連歌…
能を大成した親子。

「新古今〔しんこきん〕和歌集」に特徴的な技…
藤原定家〔ふじわらのさだいえ〕の唱えた余情…
藤原定家の孫の代に分裂した歌壇の名称3つ…
源実朝〔みなもとのさねとも〕の歌に見られる…
「古今〔こきん〕和歌集」の秘伝の伝授。東常…
能の代表的な四流。

鴨長明〔かものちようめい〕の随筆。

吉田兼好〔よしだけんこう〕の随筆。

阿仏尼〔あぶつに〕が訴訟のために鎌倉〔かま…
藤原俊成の娘が建春門院に宮仕えをしたおりの…
後深草院〔ごふかくさいん〕の女房二条〔にじ…
後深草天皇に仕えた女房の日記。和歌が多く、…
建礼門院〔けんれいもんいん〕に仕えた作者の…
藤原定家〔さだいえ〕の日記。

飯尾宗祇〔いいおそうぎ〕の紀行。

13世紀前半成立の紀行。漢語の多い硬い文章…

「海道記」と同じころの紀行。流麗な和漢混交…

鎌倉時代初頭成立の物語評論。

「方丈記〔ほうじょうき〕」の作者。

「徒然草〔つれづれぐさ〕」の作者。

訴訟問題で鎌倉〔かまくら〕に赴いた際の旅日…

後深草院〔ごふかくさいん〕に仕え、愛と信仰…

最初の物語評論を書いたといわれる女流歌人。…

4. [基礎チェック] 中世 2

「方丈記」を支える思想は〔 ① 〕であり、…

「方丈記」は〔 ① 〕の悲惨な現実と、草庵…

「枕草子」と「徒然草」はかなり対照的である…

まま子いじめの擬古〔ぎこ〕物語。平安〔へい…

藤原定家〔ふじわらのさだいえ〕作といわれる…

200近くの説話の集成。中世説話の代表。

十か条の徳目をたてた教訓的な説話集。

橘成季〔たちばなのなりすえ〕作。整然とした…

平康頼〔たいらのやすより〕作。説話によって…

高僧の往生談を中心とする仏教説話集。西行〔…

鴨長明〔かものちようめい〕の仏教説話集。

無住法師〔むじゅうほうし〕作、130編余の…

「沙石集〔しゃせきしゅう〕」の続編ともいう…

諸国の神社の由来などを集めた14世紀中ごろ…

鎌倉〔かまくら〕時代初期成立。「今鏡〔いま…

南北朝〔なんぼくちよう〕時代成立の歴史物語…

慈円〔じえん〕の史論書。

南北朝時代の北畠親房〔きたばたけちかふさ〕…

源為朝〔みなもとのためとも〕の姿が生き生き…

悪源太義平〔あくげんたよしひら〕の姿が生き…

源平争乱を扱った軍記物語の傑作。日本文学を…

「平家物語」と同じ題材を扱い、異本の一種と…

南北朝動乱を扱った軍記物語。…

室町時代、源義経〔みなもとのよしつね〕の悲…

曾我〔そが〕兄弟の敵討ちを描いたもの。…

「古今著聞集〔ここんちよもんじゅう〕」の作…

「沙石集〔しゃせきしゅう〕」の作者。…

「愚管抄〔ぐかんしょう〕」の作者で、歌人と…

南朝の武将で、「神皇正統記〔じんのうししょう…

藤原定家は八番目の勅撰集〔ちよくせんしゅう…

鴨長明は、「徒然草〔つれづれぐさ〕」と並ぶ…

5. [基礎チェック] 近世 1

好色の男、世之介〔よのすけ〕の生涯〔しょう…

江戸四谷左門町〔えどよつやさもんちよう〕の…

元禄〔げんろく〕2年3月、江戸を出発して、…

九編の怪異談を集めた上田秋成〔うへだあきな…

江戸の町人、弥次郎兵衛〔やじろべえ〕と喜多…

松尾芭蕉〔まつおばしょう〕とその門下の俳論…

遊里での遊びを会話中心に描いた田舎老人多田…

風呂屋の客の会話をとおして世相を描いた式亭…

お初〔はつ〕と徳兵衛〔とくべえ〕が曾根崎〔…

「源氏〔げんじ〕物語」の注釈・研究を中心に…

可笑記〔かしょうき〕

東海道名所記〔とうかいどうめいしよき〕…

醒睡笑〔せいすいしょう〕

二人比丘尼〔ににんびくに〕

伽婢子〔おとぎぼうこ〕

『好色一代女』

『万の文反古』

『武家義理物語』

『好色一代男』

『世間胸算用』

『西鶴諸国咄』

『日本永代蔵』

『好色五人女』

『本朝二十不孝』

『武道伝来記』

『国性爺合戦』

『曾根崎心中』

『出世影清』

『冥途の飛脚』

『女殺油地獄』

『心中天の網島』

『菅原伝授手習鑑』

『義経千本桜』

『仮名手本忠臣蔵』

『妹背山婦女庭訓』

『本朝二十四孝』

ア. 野郎〔やろう〕歌舞伎

『伽羅先代萩』

『金門五山桐』

『東海道四谷怪談』

『御撰勸進帳』

『三人吉三廓初買』

『青砥稿花紅彩画』

小林一茶〔こばやし いっさ〕の化政〔かせ…〕

去来抄〔きょらいしょう〕

奥の細道〔おくのほそみち〕

おらが春〔はる〕

新花摘〔しんはなつみ〕

幻住庵記〔げんじゅうあんのき〕

鶉衣〔うずらごころも〕

野〔の〕ざらし紀行〔きこう〕…

御傘〔ごさん〕

夏草や

旅に病んで

古池や

荒海や

閑かさ〔しづかさ〕や

行春〔ゆくはる〕や

川柳〔せんりゅう〕とは、俳諧〔はいかい〕の…

6.〔基礎チェック〕近世2

唐衣橋洲

四方赤良

朱楽菅江

古今夷曲集

万載狂歌集

細川幽斎

戸田茂睡

小沢廬庵

香川景樹

桂園一枝

良寛

林羅山

新井白石

貝原益軒

荻生徂徠

伊藤仁斎

服部南郭

頼山陽

菅茶山

契沖

万葉代匠記

荷田春満

賀茂真淵

本居宣長

平田篤胤
伴信友
源氏物語玉の小櫛
古事記伝
石上私淑言
玉勝間
鈴屋集
駿台雑話〔すんだいざつわ〕
折たく柴の記〔おりたくしばのき〕
花月草紙〔かげつそうし〕
大人向きの、こっけい・風刺を主とする絵入り…
黄表紙が教訓的傾向を強めて、さらに華麗な絵…
前期は中国の短編小説をもととした伝奇小説が…
文化・文政〔ぶんか・ぶんせい〕期のころ最も…
遊里を舞台とし、「通〔つう〕」「意気〔いき〕…
江戸町人の日常生活における恋愛、情痴の生活…
江戸生艶気樺焼〔えどうまれうわきのかばやき〕…
南総里見八犬伝〔なんそうさとみはっけんでん〕…
椿説弓張月〔ちんせつゆみはりづき〕…
東海道中膝栗毛〔とうかいどうちゅうひざくり〕…
金々先生栄華夢〔きんきんせんせいえいがのゆ〕…
修紫田舎源氏〔にせむらさきいなかげんじ〕…
春雨〔はるさめ〕物語
春色梅児誉美〔しゅんしょくうめぐよみ〕…
雷太郎強悪〔いかずちたろうごうあく〕物語…
雨月〔うげつ〕物語
遊子方言〔ゆうしほうげん〕
浮世風呂〔うきよぶろ〕
古今奇談英草紙〔こきんきだんはなぶさぞうし〕…
西山〔にしやま〕物語
遊子方言〔ゆうしほうげん〕
雨月〔うげつ〕物語
浮世風呂〔うきよぶろ〕
修紫田舎源氏〔にせむらさきいなかげんじ〕…
南総里見八犬伝〔なんそうさとみはっけんでん〕…

春雨〔はるさめ〕物語
金々先生栄華夢〔きんきんせんせいえいがのゆ〕…
通言総籬〔つうげんそうまがき〕…
春色梅児誉美〔しゅんしょくうめぐよみ〕…
江戸生艶気樺焼〔えどうまれうわきのかばやき〕…
東海道中膝栗毛〔とうかいどうちゅうひざくり〕…
椿説弓張月〔ちんせつゆみはりづき〕…
雷太郎強悪〔いかずちたろうごうあく〕物語
雨月物語〔うげつものがたり〕
浮世風呂〔うきよぶろ〕
国性爺合戦〔こくせんやかっせん〕
おらが春〔はる〕
曾根崎心中〔そねざきしんじゅう〕
春色梅児誉美〔しゅんしょくうめぐよみ〕…
幻住庵の記〔げんじゅうあんのき〕
山東京伝〔さんとうきょうでん〕
香川景樹〔かがわかげき〕
松尾芭蕉〔まつおばしょう〕

7. [基礎チェック] 近現代 1

フランス象徴詩中心に西洋詩57編を収めた、…
ベルリンでの日本の留学生と踊り子との悲恋を…
「先生」と「私」という関係を中心にして、近…
『万葉集』尊重による写生を重んずる立場を表…
小説の主目標は人間内面の追求であるとし、そ…
被差別地区出身の一小学校教師瀬川丑松を主人…
主人公時任謙作の苦難の人生とそれを乗り越え…
ほりもの師清吉と美少女の関係を通じて退廃的…
主として「文学界」に発表された作品が採録さ…
鼻の長い僧侶を主人公とする、芥川龍之介の出…
『安愚楽鍋』
『西国立志編』
『経国美談』
『雪中梅』
『佳人之奇遇』
『当世書生気質』



『浮雲』

『夏木立』

『金色夜叉』

『五重塔』

『たけくらべ』

『即興詩人』

『人生に相渉るとは何の謂いぞ』

『高野聖』

『不如帰』

『武蔵野』

『はやり唄』

『地獄の花』

『蒲団』

『新世帯』

『何処へ』

『南小泉村』

『耽溺』

明治30年に刊行された第1詩集。日本近代詩…

『千曲川旅情の歌』や『椰子の実』などを収め…

明治39年刊行、最初の長編小説。その主題の…

自己も含めた若き日の『文学界』の同人をモデ…

旧家の封建的な重圧にあえぐ人間とその滅びゆ…

めいと恋愛関係を告白した小説。大正7～8…

最大の長編歴史小説。父をモデルに、変動の激…

『ふらんす物語』

『腕くらべ』

『あめりか物語』

『痴人の愛』

『刺青』

『田園の憂鬱』

当時の浪漫的気風を盛り上げたアンデルセン作…

新体詩史上不朽の業績となった訳詩集。明治2…

自然主義への批判を作品化したもので、明治時…

大学生岡田と高利貸のめかけお玉との悲恋を鋭…

歴史小説として最も著名なもの1つで、安寿…

弘前藩医とその周囲の人々をを実証的態度で描…

『明暗』

『彼岸過迄』

『草枕』

『虞美人草』

『行人』

『それから』

『道草』

『坊っちゃん』

『三四郎』

『門』

『吾輩は猫である』

『こころ』

8. [基礎チェック] 近現代 2

『お目出たき人』

『城の崎にて』

『多情仏心』

『竹沢先生と云ふ人』

『和解』

『或る女』

『友情』(ゆうじょう)

『羅生門』

『恩讐の彼方に』

『破船』

『女の一生』

『今昔物語』『宇治拾遺物語』に素材を借りた…

滝沢馬琴の生活に、作者自身の芸術観を託して…

『今昔物語』『宇治拾遺物語』に素材を借りた…

歴史に素材を借りた小説で、「江戸物」といわ…

逆説的な立場から見た機知に富んだ内容で、い…

『今昔物語』『宇治拾遺物語』に素材を借りた…

崩壊していく自己を主人公の姿に冷静に書き写…

『今昔物語』『宇治拾遺物語』に素材を借りた…

人間社会の戯画として描いた寓意小説。

芥川が35歳で服毒自殺をする前に残した暗い…

『海に生きる人々』
『蟹工船』(かにこうせん)
『雪国』
『機械』(きかい)
『山椒魚』(さんしょうお)
『風立ちぬ』
『普賢』
『山月記』
『蒼氓』
『冬の宿』
『真空地帯』
『沈黙』
『俘虜記』
『闘牛』
『金閣寺』
『太陽の季節』
『人間失格』
『驟雨』
『砂の女』
『斜陽』
『黒い雨』
『悪い仲間』
『裸の王様』
『夏の花』
『死者の奢り』

9. [基礎チェック] 近現代 3

明治18年から19年にかけて発表された坪内…
明治30年代に入ると、ゾラなどの影響のもと…
明治40年代から、享樂的な〔 A 〕派が流…
自然主義に対して、主知的・倫理的立場に立っ…
作者自身を主人公とし、その直接体験に取材し…
『様々なる意匠』
『第二芸術論』
『時代閉塞の現状』
『無常といふ事』

『美的生活を論ず』
『日本のアウトサイダー』
『純粹小説論』
『小説神髓』
『風俗小説論』
明治39年、坪内口口が組織した。門下の島村…
明治42年、小山内薫が組織した。森口外らが…
大正3年、島村抱月が松井須磨子らとともに組…
大正13年、土方与志、小山内薫によって創設…
『父帰る』の作者
『修善寺物語』の作者
『桐一葉』の作者
『近代能楽集』の作者
『出家とその弟子』の作者
『火山灰地』の作者
『夕鶴』の作者
『珊瑚集』の作者
『有明集』の作者
『白羊宮』の作者
『天地有情』の作者
『道程』の作者
『邪宗門』の作者
『春と修羅』の作者
『萱草に寄す』の作者
『測量船』の作者
『月に吠える』の作者
『みだれ髪』の作者
『一握の砂』の作者
『桐の花』の作者
『酒ほがひ』の作者
『赤光』の作者
雑誌「ホトギス」を発刊し、それまで続いて…

10. [実戦演習] 上代

日本最古の漢詩集名
「懷風藻[かいふうそう]」が編集されたのは…

「風土記」の中で、最も著名な「出雲風土記」…

A 万葉集の三大部立の1つ。広く人の死に関…
天地の分かれし時ゆ 神さびて高く貴き 駿河…
柿本人麻呂、石見〔いはみの〕国より妻に別…

11.〔実戦演習〕中 古

平安時代の古今和歌集からはじまって、鎌倉時…
八代集のはじめの3つは次の順に成立しました…

1 金葉和歌集 2 後拾遺和歌集 3…

1 歌日記 2 歌物語 3 歴史物…

1 更級日記 2 堤中納言物語…

1 今昔物語 2 太平記 3 古今…

1. 平安時代 2. 鎌倉時代 3. 室町…

1 夜の寝覚 2 落窪物語…

紀貫之は、わが国最初の勅撰和歌集として…

1 在原業平 2 紀友則 3 大伴黒…

蜻蛉日記

ひらがなの発達普及と中国小説の影響を受けて…

1 梁塵秘抄 2 拾遺和歌集…

1 新古今和歌集 2 平家物語 3…

「蜻蛉日記」の作者は藤原倫寧女〔ふじわらの…

和漢朗詠集の撰者は誰か。次の中から適…

「大鏡」のように歴史的事実に素材をも…

1 大和物語 2 源氏物語 3 増鏡…

12.〔実戦演習〕中 世

1 方丈記 2 平家物語…

1 無名草子 2 徒然草 3…

1 大鏡 2 伊勢物語…

阿仏尼は何時代の人ですか。次の項目の中…

下記の中から「平家物語」と同じジャン…

1 将門記 2 平治物語 3 神皇正…

1 大鏡 2 後撰和歌集 3 今昔物…

1 和歌 2 俳諧 3 連歌…

1 歴史物語 2 説話 3 伝記 4…

八十余歳の老尼と数人の女房たちの対話形式で…

方丈記 - (1) - 古今著聞集…

13.〔実戦演習〕近 世

芭蕉俳諧の精神を示すことばを、下の中…

天明年間に活躍した代表的な俳人を次の…

1 松尾芭蕉 2 飯尾宗祇 3 松永貞…

1 井原西鶴 2 近松門左衛門 3 滝…

本居宣長は実証的、科学的研究法で「…

1 詞の玉緒 2 玉勝間 3 玉の小…

1 おらが春 2 日本永代蔵 3 南総…

国学は()に起こつ…

1 とりかへばや物語 2 将門記 3…

次にあげる作品のなかから西鶴のものを…

1 醒睡笑 2 日本永代蔵 3…

「春雨物語」の作者を選びなさい。

1 式亭三馬 2 近松門左衛門 3 小…

1 夢浮橋 2 牡丹燈籠 3 白…

次の演目の中から「歌舞伎十八番」に該…

1 井原西鶴 2 曲亭馬琴 3 荻生徂…

1 義経記 2 増鏡 3 琴後集 4…

14.〔実戦演習〕近現代 1

紅…〔姓〕⇒〔名〕⇒…

1 風流仏 ⇒ () 2 高…

荷風と最も関係の深い雑誌を次の1～5の中か…

『若菜集』時代の藤村が関係した同人雑誌名を…

『虞美人草』の作者は誰ですか。姓・名をそれ…

『何処へ』

青年⇒二葉亭四迷 硝子戸の中⇒夏目漱石 不…

「こがね髪ゆらぎし少女」と、日本の留学青年…

近代小説『寒山拾得』の作者を、次の1～5の…

『渋江抽斎』とほぼ同時期に発表された夏目漱…

15.〔実戦演習〕近現代 2

『志賀直哉』

『有島武郎』

『芥川龍之介』

耽美派として位置づけられるその作品は、…

舞踊評論家島村を主人公に、愛の徒労をみずみ…

『野間宏』の作品
『黒い雨』の作者
『北原白秋』の詩集と…
『永井荷風』の作品
『高村光太郎』の詩集と…
詩集にあたるものと…
『赤光』の作者
『与謝野晶子』の作品
『斎藤 茂吉』に最も関係が深い
正岡子規に関係の深いもの…
正岡子規の作品
斎藤茂吉
『大寺学校』は近代〔 A 〕史上、画期的な…
中村光夫の作品
小林秀雄の作品